

# 甘みたっぷり！ ハウスみかん出荷始まる！

6月28日（金）、中水流健二さん（下谷迫）のハウスで、『ハウスみかんはさみ入れ式』があり、生産者やJA、行政、市場関係者らが多数参加する中、テープカット等のセレモニーが行われた後、黄色く輝き、鮮やかに色づいた『かごしま早生』が収穫され、県内を主としたハウスみかんの出荷が本格的に始まりました。

今年は、4、5月に天候に恵まれ、日照時間が長かったこともあり、糖度・着色・着果が平年よりも良く、試食した参加者らは、『甘い』『おいしい』と喜んでいました。

なお、JAそお鹿児島によると、管内では現在9戸の農家が227アール（うち本町7戸141アール栽培）栽培しており、出荷量は県内生産の55%にあたる120トン、販売額については1億円を目標にしているそうです。

中水流さんは「甘くておいしいハウスみかんを、多くの方々に味わってもらいたい。」と話されていました。

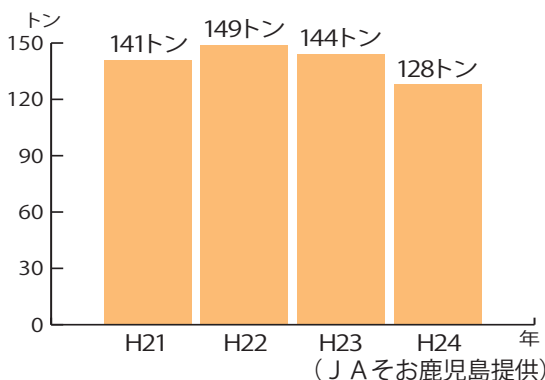


▲生産者の中水流健二さん・照美さん



▲テープカットを行う関係者

## JAそお鹿児島管内ハウスみかん出荷数量



▲たわわに実ったハウスみかん



▲はさみ入れを行う東町長